

新規事業評価調書

事業名		都市計画道路 枚方藤阪線
所在地		枚方市西禁野2丁目、禁野本町1丁目、禁野本町2丁目
事業概要	目的	枚方市中央部における国道1号と府道京都守口線を結ぶ幹線道路である。また、枚方市中心部へのアクセス道路となっており、業務用車両等による交通渋滞を呈している状況にあることから現在事業中区間に引続き、本区間の現道拡幅整備を行い、枚方市中心部における交通渋滞緩和と歩行者・自転車等の安全確保を図るものである。
	内容	・延長 0.6 km ・幅員 16.0 m ・道路区分 第4種第2級 2車線道路
	事業費	全体事業費 約18億円 (内訳) 用地補償費 約13億円 (用地補償単価 約31万円/㎡) 工事費 約5億円 (工事単価 約90万円/m)
	維持管理費	約2.5百万円/年 (約4.1百万円/km・年)
	関連事業	
上位計画等の位置づけ		・大阪府交通道路マスタープラン ・大阪府都市基盤整備中期計画(案)
優先度		本路線沿道には枚方市の中核的救急病院である枚方市立市民病院と関西外国語大学が立地しており、多数の自転車・歩行者が本路線を利用し、路線バス、業務用車両等の自動車も通行しているが、本区間には歩道がなく自転車・歩行者の安全が確保されていない状況から本事業予定区間の優先度は高い。
事業の進捗予定	事業段階ごとの進捗予定と効果	平成16年度 道路予備設計等 事業認可取得に向けた準備 平成17年度 事業採択、事業認可取得、用地買収  一定区間の用地確保できた箇所から順次拡幅整備を行うことにより、自転車・歩行者の交通安全の確保、並びに自動車交通流の円滑化が図られる。
	完成予定年	平成22年度完成目標

事業目的に関する諸状況	事業を巡る社会経済情勢	<p>○現道の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>路線名</th> <th>交通量</th> <th>混雑度</th> <th>歩行者自転車数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">杉田口 禁野線</td> <td>13,696台 (平成6年)</td> <td>1.40 (平成6年)</td> <td>3,133 (平成6年)</td> </tr> <tr> <td>13,591台 (平成9年)</td> <td>1.27 (平成9年)</td> <td>3,214 (平成9年)</td> </tr> <tr> <td>13,006台 (平成11年)</td> <td>1.11 (平成11年)</td> <td>2,154 (平成11年)</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成16年2月観測データ 歩行者自転車数：4,568</p> <p>○周辺道路の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>路線名</th> <th>交通量</th> <th>混雑度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">枚方茨木線</td> <td>11,072台 (平成6年)</td> <td>1.28 (平成6年)</td> </tr> <tr> <td>11,596台 (平成9年)</td> <td>1.29 (平成9年)</td> </tr> <tr> <td>11,837台 (平成11年)</td> <td>1.18 (平成11年)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">枚方富田林泉佐野線</td> <td>16,246台 (平成6年)</td> <td>1.97 (平成6年)</td> </tr> <tr> <td>14,494台 (平成9年)</td> <td>1.55 (平成9年)</td> </tr> <tr> <td>14,785台 (平成11年)</td> <td>1.59 (平成11年)</td> </tr> </tbody> </table> <p>○沿道公共施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>枚方市立市民病院 枚方市の中核的救急病院。病床数442 (一般434、感染症8) 昭和45年、救急指定告示</li> <li>関西外国語大学 平成14年4月に本路線沿道に関西外国語大学が開設し、朝の通勤通学時間帯は学生や通勤者と路線バス等の自動車が道路内で混合している状況</li> </ul>	路線名	交通量	混雑度	歩行者自転車数	杉田口 禁野線	13,696台 (平成6年)	1.40 (平成6年)	3,133 (平成6年)	13,591台 (平成9年)	1.27 (平成9年)	3,214 (平成9年)	13,006台 (平成11年)	1.11 (平成11年)	2,154 (平成11年)	路線名	交通量	混雑度	枚方茨木線	11,072台 (平成6年)	1.28 (平成6年)	11,596台 (平成9年)	1.29 (平成9年)	11,837台 (平成11年)	1.18 (平成11年)	枚方富田林泉佐野線	16,246台 (平成6年)	1.97 (平成6年)	14,494台 (平成9年)	1.55 (平成9年)	14,785台 (平成11年)	1.59 (平成11年)
	路線名	交通量	混雑度	歩行者自転車数																													
杉田口 禁野線	13,696台 (平成6年)	1.40 (平成6年)	3,133 (平成6年)																														
	13,591台 (平成9年)	1.27 (平成9年)	3,214 (平成9年)																														
	13,006台 (平成11年)	1.11 (平成11年)	2,154 (平成11年)																														
路線名	交通量	混雑度																															
枚方茨木線	11,072台 (平成6年)	1.28 (平成6年)																															
	11,596台 (平成9年)	1.29 (平成9年)																															
	11,837台 (平成11年)	1.18 (平成11年)																															
枚方富田林泉佐野線	16,246台 (平成6年)	1.97 (平成6年)																															
	14,494台 (平成9年)	1.55 (平成9年)																															
	14,785台 (平成11年)	1.59 (平成11年)																															
地元等の協力体制	地元自治会や地元市で構成する府道杉田口禁野線拡幅整備促進期成同盟会から、毎年早期整備を要望されている。																																

事業効果の定量的分析	費用便益分析	具体的な便益内容	受益者	費用便益比	備考
		走行時間短縮便益 走行費用減少便益 交通事故減少便益	通行車両 歩行者 自転車	$B/C = 3.72$ 総便益 B = 約 61 億円 総費用 C = 約 16 億円  ※算出根拠 費用便益分析マニュアル (国土交通省平成 15 年 8 月)	
	その他の指標 (代替指標)				
事業効果の定性的分析	安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> <li>歩車分離による自転車・歩行者の交通安全の向上。</li> <li>本区間整備による救急車等の緊急車両の円滑な運行。</li> <li>災害発生時の緊急輸送路、避難路の確保</li> <li>道路空間確保によるライフライン導入空間の確保</li> </ul>			
	活力	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域間交流連携の強化</li> <li>物流の効率化の支援</li> </ul>			
	快適性	<ul style="list-style-type: none"> <li>幅員が確保された歩道の整備による快適性の向上</li> </ul>			
	その他				

自然環境等への影響と対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自然環境 市街地を通過する道路であり、自然環境への影響は少ない。</li> <li>○沿道環境 ・植樹帯の設置により、緑の回復に努める。</li> </ul>
代替案との比較検討	本路線は、京阪枚方市駅より枚方市立市民病院並びに関西外国語大学へのメインルートであり、他の代替ルートは考えにくい。
その他特記すべき事項	